

9月12日(金) 賛助会員発表 第1室(312)

分野/Field: Listening, Speaking

## 効果的な音読指導：英語音読ソフトウェア Speak! の活用法

Ways of utilizing 'Speak!' for effective reading aloud instruction

飯野 厚 (清泉女学院短期大学)

企画 株式会社ライトハウス

近年、音読は効果的な語学学習方法として注目されている。しかし、実際の音読指導では、教材の準備、学習者へのフィードバックなど、教育者と学習者の両方に負担が多いという問題点があげられる。コンピュータの音声認識技術を用い音読を採点する「英語音読&リスニングソフト Speak!」を導入すれば、そういった負担は軽減されるだろう。Speak!に搭載されている高性能音声合成エンジンにより、入力した任意テキストは瞬時に音声に変換され、ネイティブ並みの発音をモデルに音読練習が可能になる。

今回は Speak! の基本操作と使用・活用方法をご紹介します。

### ■ソフトウェア概要

#### 1) テキスト読み上げ機能

まずはじめに、高性能な TTS (音声合成エンジン) が英文を読みあげる機能をもっていること。TTS により前後の単語をなめらかにつなぎ、自然な聞き取りやすい音声で発音される。

#### 2) 英文取り込み機能

WEB 上の英文テキストや、Microsoft®社の word ファイル、PowerPoint ファイル、学習者自身で作成した英文テキストなどを取り込むことができ、音読トレーニングの素材として活用できる。

#### 3) 単語の発音・辞書機能

学習しながら英単語の意味を参照できる辞書機能がついており、TTS で単語の発音を集中的に聞くこともできる。

#### 4) 発音評価システム

学習者の音読した結果を、英文テキストの単語ごとに 3 色で判定。判定結果はレポートになり、視覚化される。